

(7) 東京鐵道病院正面玄關

東京鐵道病院の工事

鐵道省東京第二改良事務所
鐵道技師 吉原美作

本病院は元芝公園にあり、大震災にて焼失したるものと、東都鐵道中心地新宿千駄ヶ谷の地をトして複舊したものにして、國有鐵道從事員及其家族の保健のための一種の施療病院なり。本病院の特色は一般病院に比し入院患者より外來患者多數なること従つて病室の如き僅々 200 ベットを收容するのみにて、三階二階の一部を除く外は全部診察室、手術室其他外來患者用として充當さるゝものにして、將來病室は増築さるゝ共診察其他には何等差し支へなき計畫たり、施設に於ても施療病院の名の如く華を去り實を取りたるものにして、衛生の設備と醫療の裝置とには萬全を期したり。本工事は工期僅に一ヶ年餘にして能く如斯大工事を好成績に完成せしは工事掛員の努力は勿論大倉土木會社の努力に負ふ所歟とせず。

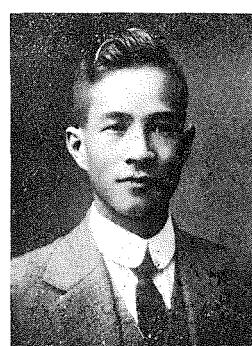
本病院に要せし總計費は最新の醫療器械設備を合せば實に百數十萬の巨額にして、國有鐵道の乏しき

(7) Imperial Government Railway Department has completed a beautiful hospital at Shinjuku in Tokyo. This picture shows its main entrance where various kinds of straight lines are skilfully composed.

財政を以つては妙からざる負擔たるは云ふを挾たゞるも、凡そ社會機關の運用の根源は實に人に存するを以て、本病院の工成りて其の機能を發揮し、國有鐵道從事員をして後顧の愁をなからしめて其の業に盡瘁せしめなば必ずや國家産業文化の發展に資する所大ならん事を信じて疑はず。

(8)

東京鐵道病院工事主任技師
吉原美作氏



(8) Mr. M. Yoshiwara, engineer in charge.